

# 六中だより



文責 宮川英樹

## 頑張りました 体育大会

台風の秋晴れの中行われた体育大会は、短い準備期間でしたが、一人一人の頑張りによって思いに残る大会となりました。特に二人の団長をはじめ、三年生のリーダーシップにより「笑顔」「主体性」「つながり」が大きくなりましました。また、すばらしい団画も大会を盛り上げました。ただ、複数の生徒を救急搬送する状況にしてみました。生徒の体調を考慮したプログラム内容や進行を考えていきます。

### 【白団団長】

最初は、皆声が出ていなくて心配でした。それに私が団をまとめられないんじゃないかと思っていました。

しかし、一二年生全員頑張ったことを言ってくれた、とても楽しくできたと思っております。結果は負けました。私の中で白団が一番大きな声で動いていたと思います。出たのが最高でした。ありがとうございます。

### 【赤団団長】

私は、中学校生活最後の体育大会として人々の前に立

って何かをするというのは、とても難しかったです。今年、夏休みの練習がなかった不安でしたが、完成したのでよかったです。また、一二年生も協力してくれました。練習がスムーズに進み、細かい部分までできました。二年生は、一クラスを半分にしたので少し戦いにくかったです。でもみんな正々堂々と戦ってくれました。来年も最高の体育大会にしてほしいです。



## 最後の八代中体連陸上(9/15)

保護者の皆様の中にもこの大会に参加された方もいらっしゃるのではないかと思います。3年ぶりに開催されたこの大会も、秋に実施される大会としては今回が最後となりました。

六中からも総勢29名の生徒が参加しました。1学期後半から夏休み、そして2学期と練習を続けた成果をチームとして発揮することができました。応援をする姿からチームとしてのつながりを感じました。

1年生100mで2名、2年生100mで1名が10月1日(土)にえがお健康スタジアムで行われる県大会に出場します。その他入賞の記録は本校HPに掲載してあります。



## あとがき

中学生にとって、同級生による刺激は、先生や親など年上の言動よりも影響が大きいことがあると思います。私も中学生の頃「私は外国で仕事をしたい」「そのために英語を頑張る」と言った同級生がいました。将来の事など真剣に考えていない自分にとっては衝撃的で、自分の将来を考えるきっかけになりました。

先日、八代中体連陸上が行われ、各中学校の代表選手が同じ競技場で競い合いました。そこで他校生の走り等に刺激を受けた人もいたと思います。

コンクールで他校の演奏を聴いたり、他校の生徒と意見を交換したりすることが多いと思います。

人と比べる必要はありませんが、同級生と色々な考えを交流させることは、自分を深めたり、頑張るきっかけを作ったりするためにもよいことです。

意外とすぐ近くにも自分と違う考えを持ち、自分の考え方に影響を与えてくれる人がいるものです。